

ウイン・パートナーズ株式会社 個人投資家向け会社説明会 代表取締役社長 秋沢英海

ウイン・パートナーズ株式会社
WIN-Partners Co., Ltd.



証券コード：3183



事業内容

独立系の 医療機器商社グループ



狭心症／心筋梗塞 ステント



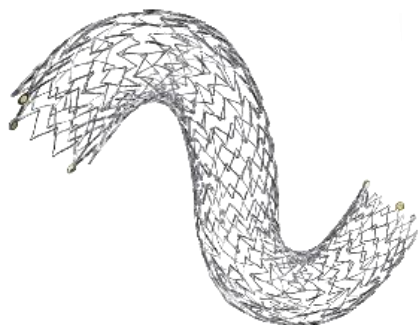
不整脈 ペースメーカ



大動脈瘤 ステントグラフト



閉塞性動脈硬化症 末梢血管用ステント



脳動脈瘤 塞栓用コイル



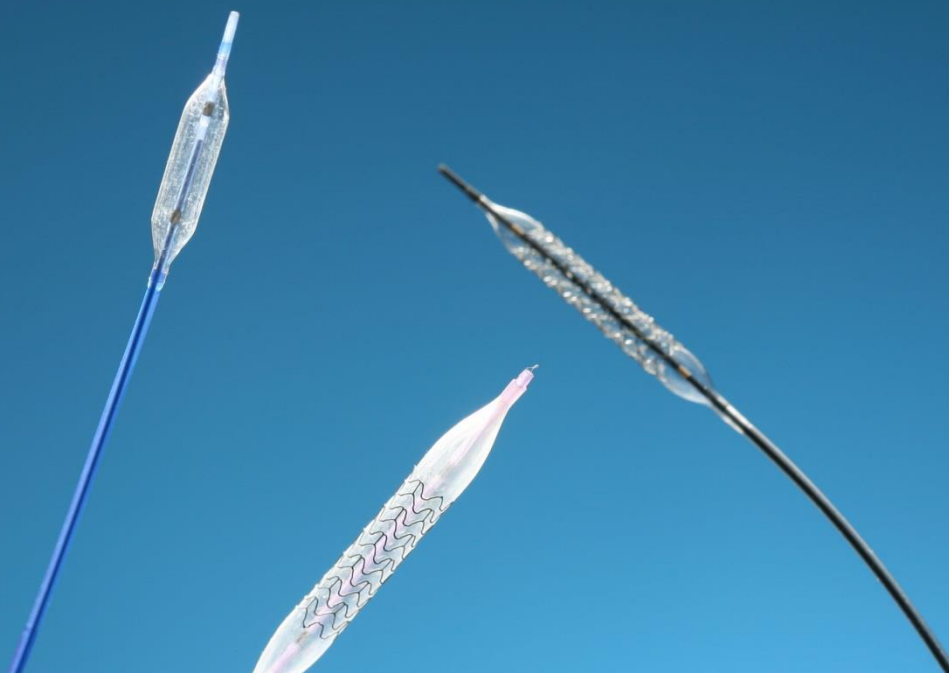
糖尿病 インスリンポンプ



検査 MRI

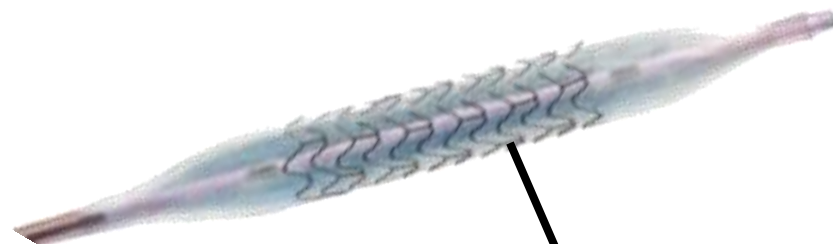


心臓カテーテル製品で 国内トップシェア



PTCAバルーンカテーテル

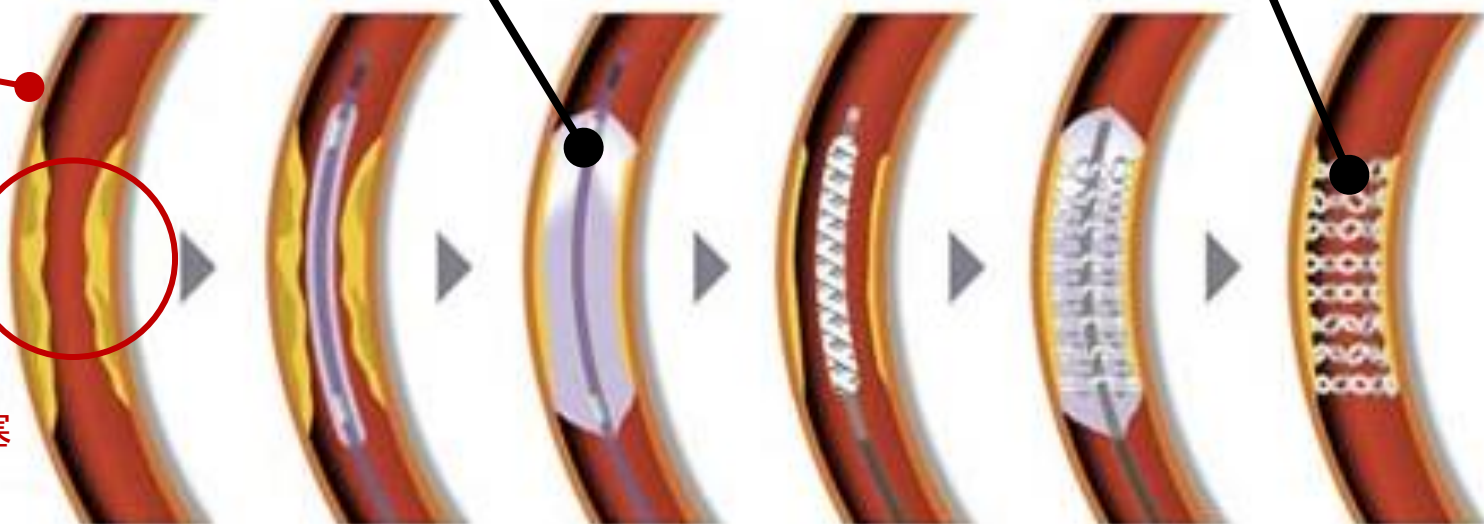
薬剤溶出型ステント



血管

狭窄

血管が狭くなり
血流を阻害し、
狭心症や心筋梗塞
の原因となる。



低侵襲医療の代表的な治療法



低侵襲とは、検査や治療において
身体的負担が少ないこと
(熱・出血・苦痛)

低侵襲医療は、患者様の
生活の質の向上が可能
(QOL=Quality Of Life)

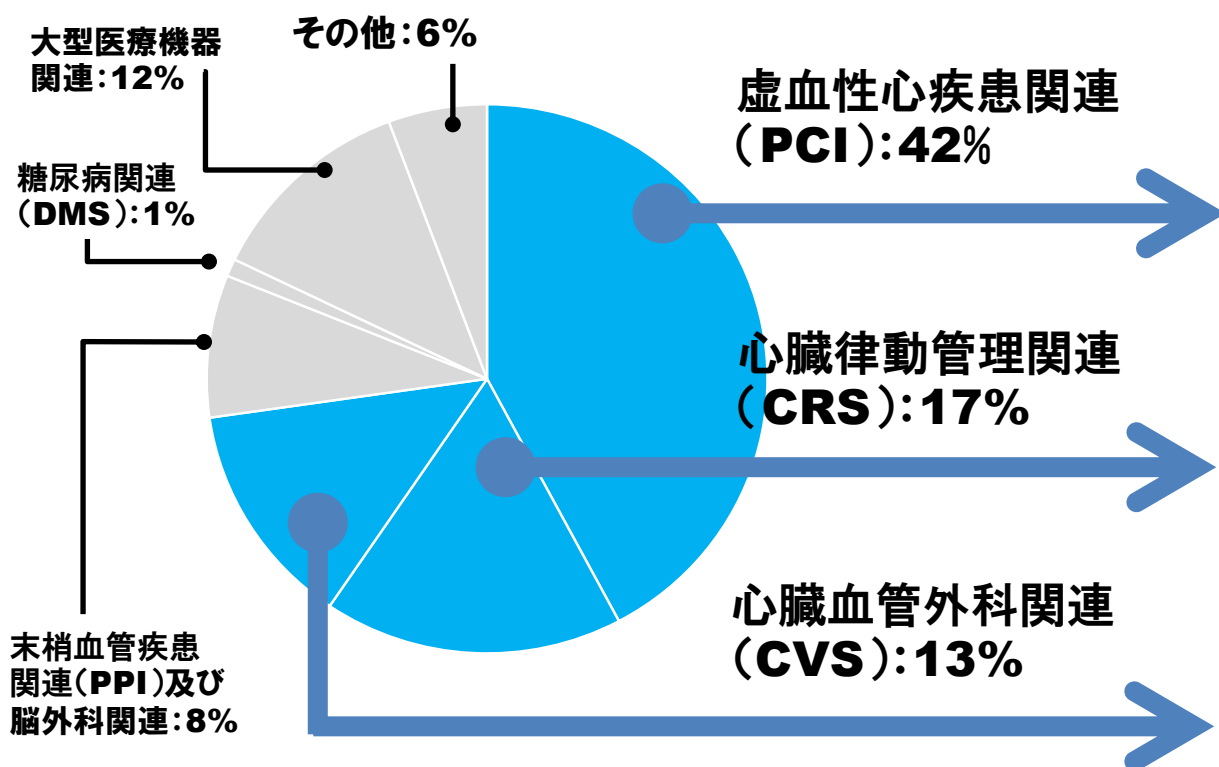
早期回復により、
入院費の抑制に繋がる

WIN A BETTER QUALITY OF LIFE

WIN PARTNERS Group は

低侵襲医療のバイオニア

心臓のスペシャリスト



心疾患関連製品の
売上高構成比

73%

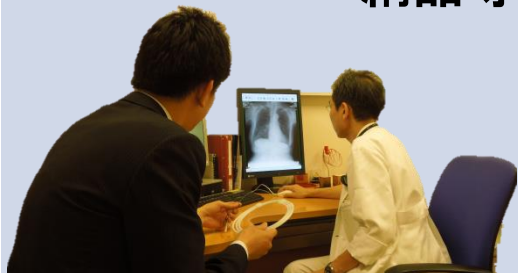
(2014年3月期)

専門商社ならではの適正使用支援

＜手術ごとに異なる製品を正しく使用する為の医療現場支援＞

手術前

- ◆手術プランニングの確認
- ◆症例に最適な医療機器の選択
- ◆使用方法の説明、出荷サイズの決定、納品等



手術中

- ◆緊急時対応の為、待機等



手術後

- ◆未使用品の回収、返品、代金請求
- ◆補充、在庫管理等



病院経営の視点からの提案力

医療の質向上

- ◆ 最先端の技術、製品の提案



医療機関の価値向上

- ◆ 集患施策
- ◆ 高度医療化、設備投資提案
- ◆ 人材補強支援



医療機関の収益性改善

- ◆ コスト削減、利益改善提案



1

心疾患関連製品の拡大

- ◆新しい治療法の普及促進
- ◆新製品、高付加価値製品の拡大

経皮的冠動脈形成術

心筋梗塞、狭心症等を血管内から治療する低侵襲治療法

PTCAバルーンカテーテル



薬剤溶出型ステント(DES)



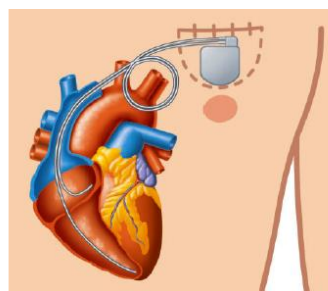
血管内超音波(IVUS)診断カテーテル



(出典) R&D「医療機器・用品年鑑2014年版」

ペースメーカー・ICD・CRTD移植術

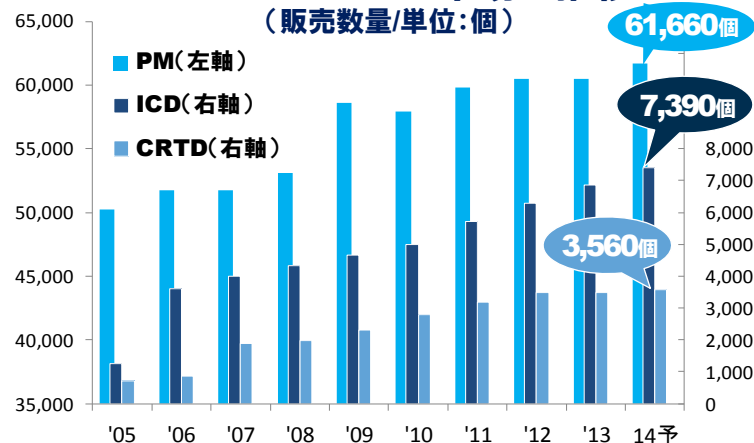
不整脈等を治療する医療機器を埋め込む治療法



心臓に電気刺激を送る

PM・ICD・CRTD市場の推移

(販売数量/単位:個)



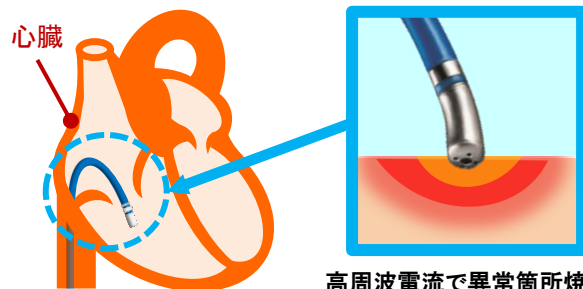
(出典) R&D「医療機器・用品年鑑2014年版」

心筋焼灼術 (アブレーション: ABL)

不整脈を引き起こす異常な部分を焼灼する治療法

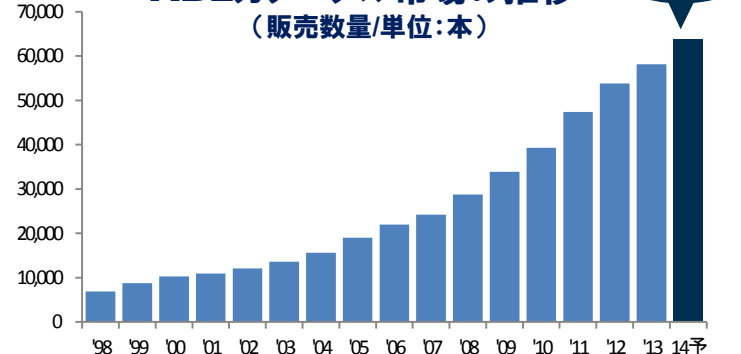
心筋焼灼用カテーテル

(アブレーション: ABL)



ABLカテーテル市場の推移

(販売数量/単位:本)



(出典) R&D「医療機器・用品年鑑2014年版」

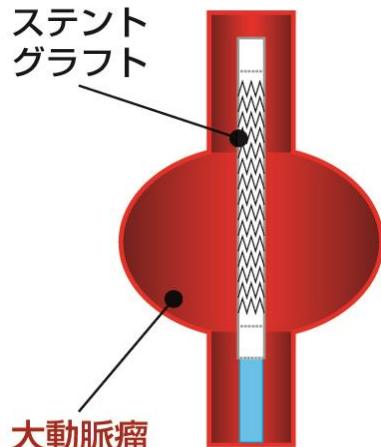
ステントグラフト内挿術

大動脈瘤等を血管内から治療する低侵襲治療法

ステントグラフト

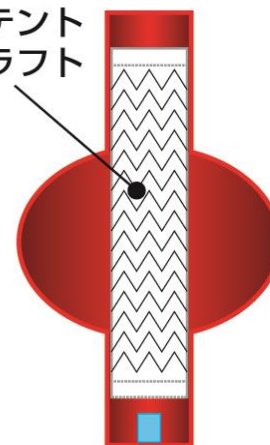


ステント
グラフト



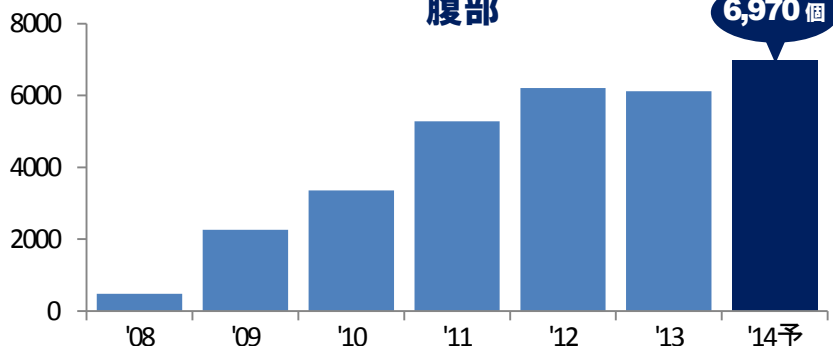
大動脈瘤

ステント
グラフト

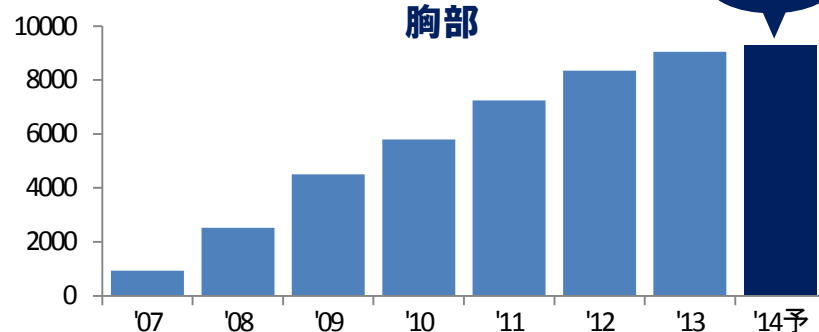


ステントグラフト市場の推移（数量/単位:個）

腹部



胸部



1

心疾患関連製品の拡大

◆新しい治療法の普及促進 ◆新製品、高付加価値製品の拡大

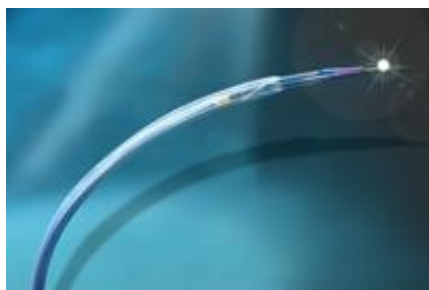
2

治療領域の拡大

◆低侵襲治療を心臓以外へ拡大

低侵襲治療を心臓以外へ拡大

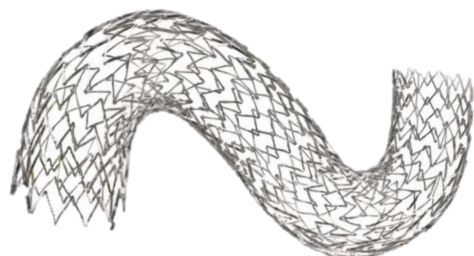
頸動脈狭窄症【首】
マイクロカテーテル



【頭部】脳動脈瘤
塞栓用コイル



閉塞性動脈硬化症【足】
ステント



【内分泌系】糖尿病
インスリン
ポンプ



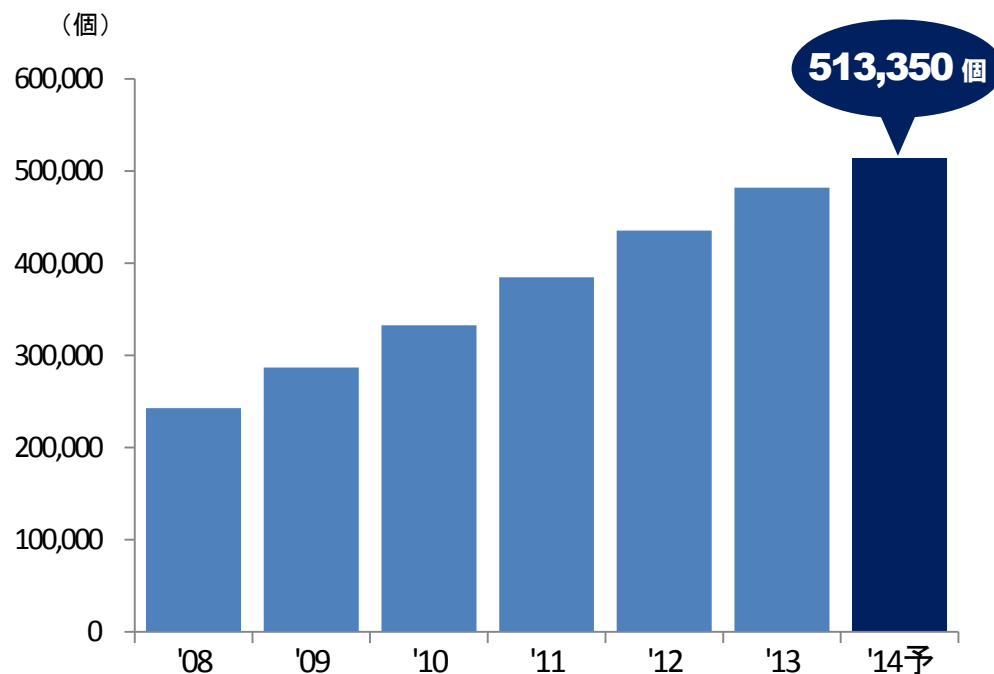
経皮的末梢血管形成術

下肢動脈等の血流悪化を血管内から治療する低侵襲治療法

末梢血管用ステント



PPI市場の推移(数量)

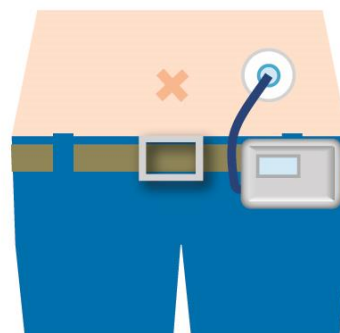


(出典) R&D「医療機器・用品年鑑2014年版」

インスリンポンプ療法

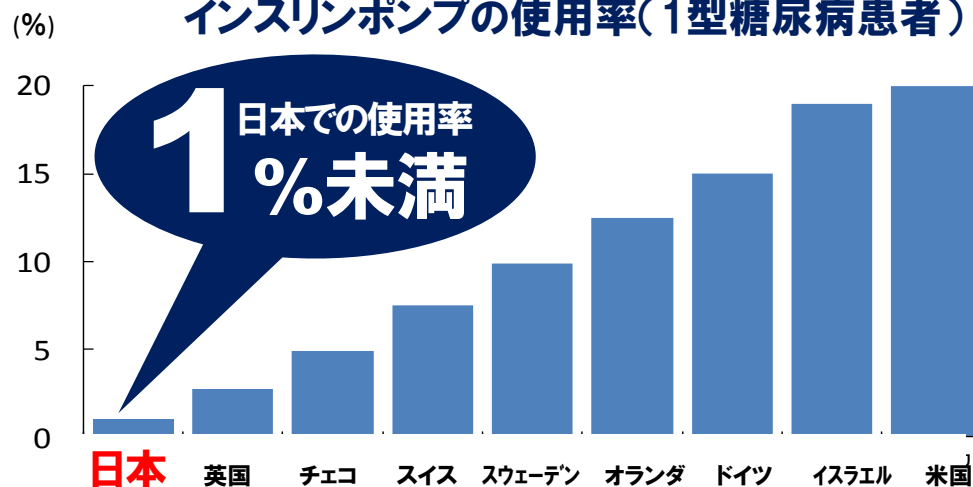
従来よりも適切な血糖管理が可能な糖尿病治療法

インスリンポンプ



血糖値変動の測定データをインスリンポンプにプログラミングし、インスリンを持続的に体内に注入し、血糖値をコントロールする。

インスリンポンプの使用率(1型糖尿病患者)



(出典) Novo Nordisk Pharma Ltd. 「Online DITN 第386号(2010年)」により当社作成
日本以外は2005年

1

心疾患関連製品の拡大

◆新しい治療法の普及促進 ◆新製品、高付加価値製品の拡大

2

治療領域の拡大

◆低侵襲治療を心臓以外へ拡大

3

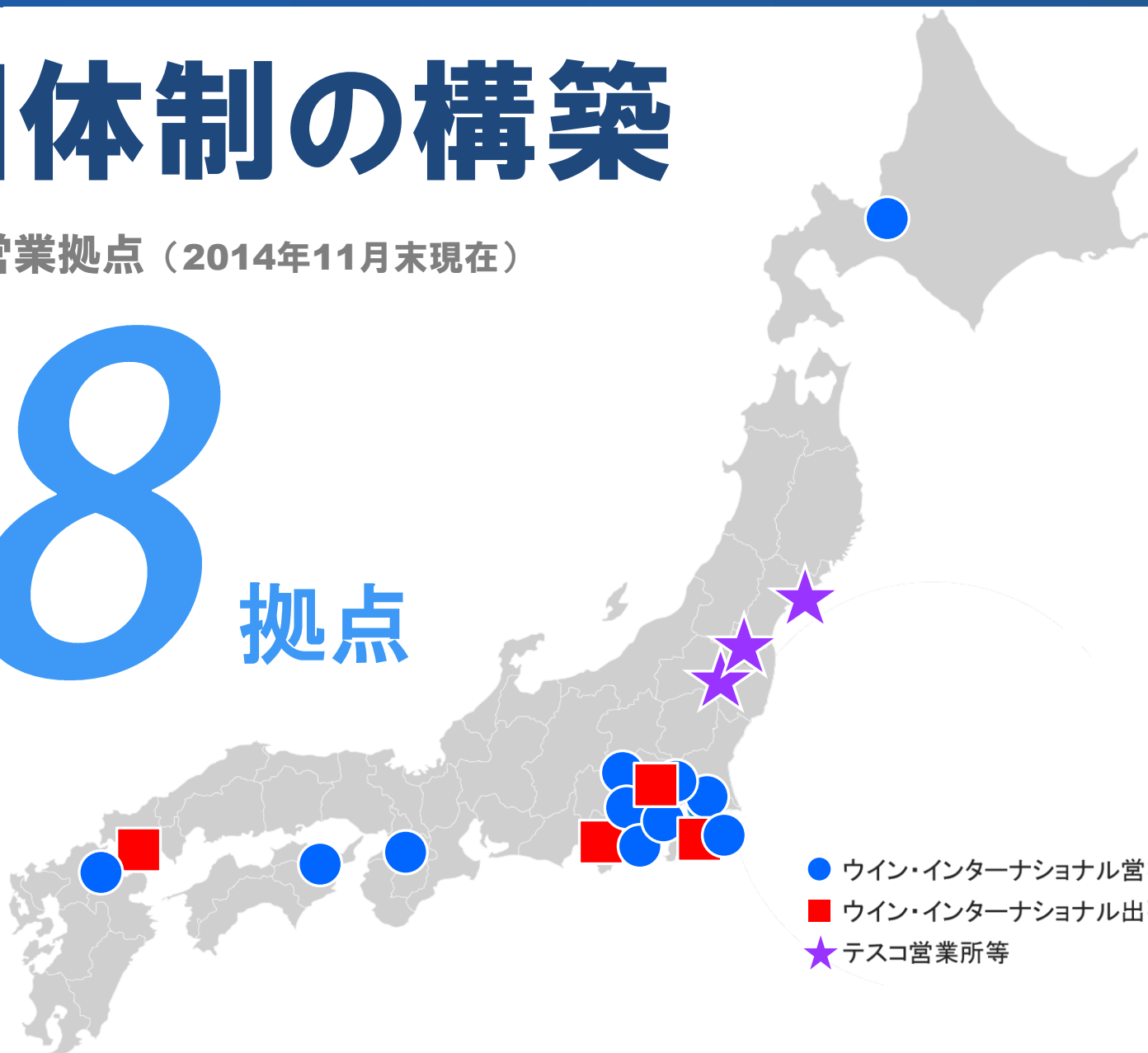
地域、顧客の拡大

◆M&Aを含め、全国主要都市への展開

全国体制の構築

グループ営業拠点（2014年11月末現在）

18 拠点



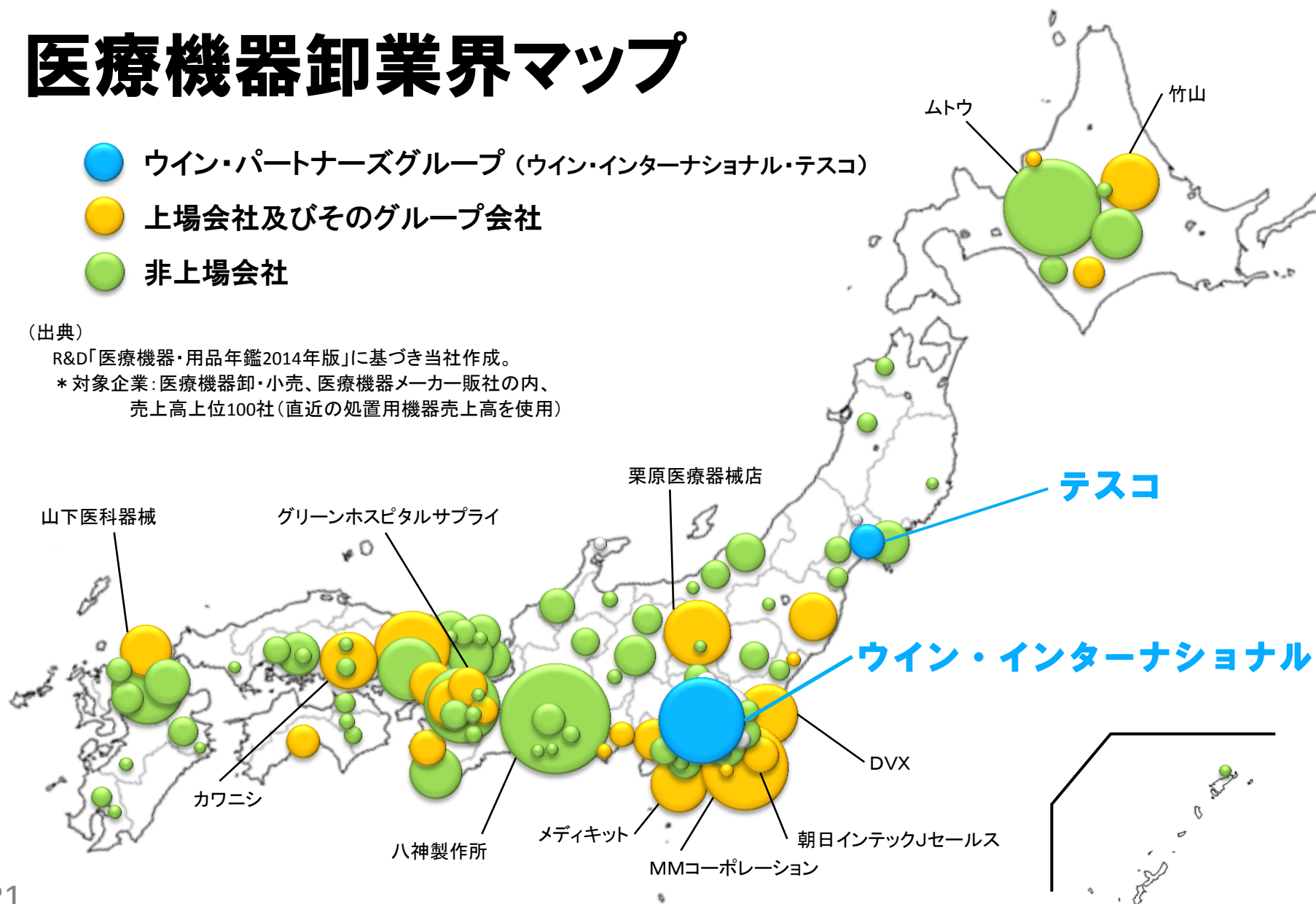
医療機器卸業界マップ

- ウイン・パートナーズグループ (ウイン・インターナショナル・テスコ)
- 上場会社及びそのグループ会社
- 非上場会社

(出典)

R&D「医療機器・用品年鑑2014年版」に基づき当社作成。

* 対象企業: 医療機器卸・小売、医療機器メーカー販社の内、
売上高上位100社(直近の処置用機器売上高を使用)



(単位: 億円)

(単位: 百万円)

更なる成長を目指す

510億円

2,578百万円

1,659百万円

■ 売上高: 左軸
—●— 経常利益: 右軸 —◇— 当期純利益: 右軸

※2013年3月期まではウイン・インターナショナル業績(単体)、
2014年3月期以降はウイン・パートナーズ実績及び業績予想(連結)

2015年3月期 第2四半期決算概要

4月 保険償還価格の改定

子会社の福島県の営業所を統合

5月 東京証券取引所 市場第二部への市場変更

6月 広島県に小規模営業拠点を開設

8月 熊本県に小規模営業拠点を開設

9月 東京証券取引所 市場第一部へ昇格

テスコ本社兼倉庫を移転増強

償還価格改定期だが、増収増益を達成

(単位:百万円)	前期上期	当期上期	前年同期比	期初計画
売上高	22,230	23,590	+6.1%	24,342
営業利益	1,051	1,093	+4.0%	1,060
経常利益	1,059	1,101	+4.0%	1,063
四半期純利益	1,021	706	▲30.8%	651
1株当たり四半期純利益(円)	71.14	49.20	-	45.41
1株当たり純資産(円)	726.27	801.05	-	-

連結損益計算書

	前期上期		当期上期	
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
売上高	22,230	100.0	23,590	100.0
売上原価	19,226	86.5	20,453	86.7
売上総利益	3,003	13.5	3,136	13.3
販売管理費	1,952	8.8	2,043	8.7
営業利益	1,051	4.7	1,093	4.6
営業外収益	8	0.0	8	0.0
営業外費用	0	0.0	0	0.0
経常利益	1,059	4.8	1,101	4.7
特別利益	377	1.7	4	0.0
特別損失	0	0.0	0	0.0
税前利益	1,435	6.5	1,105	4.7
税金費用	414	1.9	399	1.7
四半期純利益	1,021	4.6	706	3.0

当社グループへの影響（対売上高） **▲5.7%**

製品分類	特定保険医療材料の償還価格(千円)		売上高に対する 影響度(%)
	2012年	2014年	
虚血性心疾患関連(PCI)	-	-	▲8.5
PTCAバルーンカテーテル(PTCA-BC)	79	67	▲14.9
薬剤溶出ステント(DES)	295	261	▲11.5
血管内超音波(IVUS)診断カテーテル	115	109	▲5.2
心臓律動管理関連(CRS)	-	-	▲4.6
ペースメーカー	1,000	827	▲17.3
ペースメーカー *MRI対応型	※ (1,050)	1,040	▲1.0
植込型除細動器(ICD)	3,060	2,970	▲2.9
両室ペーシング機能付植込型除細動器(CRTD)	4,090	4,040	▲1.2
心筋焼灼術用(ABL:アブレーション)カテーテル	158	149	▲5.2
心臓血管外科関連(CVS)	-	-	▲2.0
ステントグラフト(腹部)	1,520	1,510	▲2.4
経カテーテル的大動脈弁留置術(TAVI)用生体弁	※ (4,530)	4,650	+2.6
末梢血管疾患関連(PPI)	-	-	▲5.6
脳外科関連	-	-	▲1.2
合 計	-	-	▲5.7

※2012年改定以降の発売の為、発売時の償還価格を記載しております。

◆償還価格改定に伴う価格交渉

メーカー・医療機関ともに、概ね妥結

◆PTCAバルーンカテーテルの 一括買取によるコストダウン

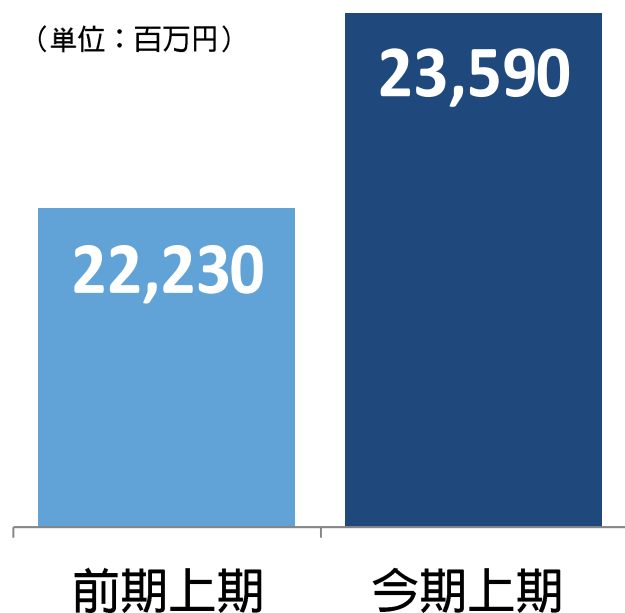
◆営業拠点の統合、新設

売上高

前年同期比 **+6.1%**

計画比 **▲3.1%**

(単位：百万円)



計画未達も増収を確保

【プラス要因】

CRS、CVS、大型機器等が好調

【マイナス要因】

PCI、PPIの数量は増加したが、
販売価格の下落により、
減収、計画未達

分類別売上高の状況

	金額 (百万円)	売上高伸長率(%)		売上高構成比	
		数量	金額	比率(%)	増減(ppt)
虚血性心疾患関連(PCI)	10,003	+0.7	▲ 0.3	42.4	▲ 2.7
心臓律動管理関連(CRS)	4,634	+26.9	+10.7	19.6	+0.8
心臓血管外科関連(CVS)	3,305	▲ 7.2	+15.5	14.0	+1.1
末梢血管疾患関連(PPI)	1,309	+5.3	▲ 3.3	5.6	▲ 0.5
脳外科関連	760	+13.0	+10.5	3.2	+0.1
糖尿病関連(DMS)	278	-	+10.8	1.2	+0.1
大型医療機器関連	1,586	-	+23.6	6.7	+0.9
その他	1,712	-	+8.9	7.3	+0.2
合計	23,590	-	+6.1	100.0	

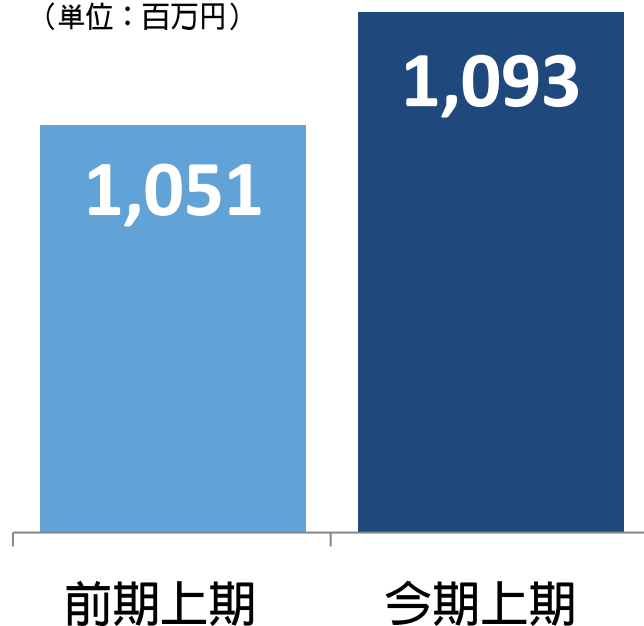
※今期より「その他」の基準の見直しを行い、前期数値も比較可能に組み替えております。

営業利益

前年同期比 **+4.0%**

計画比 **+3.1%**

(単位：百万円)



販管費コントロールにより、 営業利益は計画達成

売上総利益率

実績 **13.3%**

計画比 **+0.1ppt**

・PTCAバルーン買取等

前年同期比 **▲0.2ppt**

・高利益率のPCI・PPIの減収

・新規顧客獲得やステントグラフトの増加等により、CVSの利益率低下

販売管理費率

実績 **8.7%**

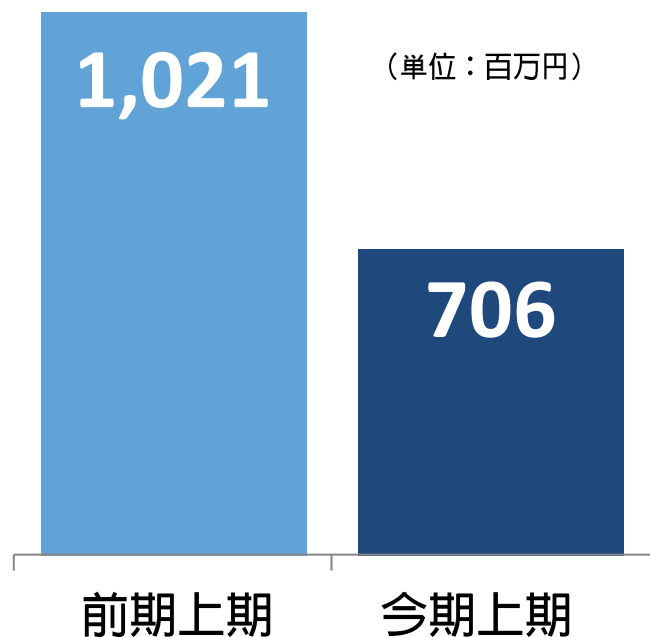
計画比・前年同期比 **▲0.1ppt**

四半期純利益

前年
同期比 ▲ **30.8%**

計画比 **+8.4%**

前期の経営統合による
特別利益 **377** 百万円の反動
(負ののれん発生益、テスコ株の差益)



連結貸借対照表

	2014年3月末		2014年9月末		増減金額 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
流動資産	23,922	88.8	21,429	86.7	▲2,493
現金・預金	8,563	31.8	6,328	25.6	▲2,235
売上債権	13,798	51.2	12,383	50.1	▲1,415
商品	1,124	4.2	1,943	7.9	819
その他流動資産	436	1.6	773	3.1	337
固定資産	3,011	11.2	3,291	13.3	279
資産合計	26,934	100.0	24,721	100.0	▲2,213
流動負債	15,326	56.9	12,817	51.9	▲2,509
仕入債務	14,276	53.0	12,018	48.6	▲2,257
未払法人税等	500	1.9	371	1.5	▲129
その他流動負債	549	2.0	428	1.7	▲121
固定負債	374	1.4	404	1.6	30
負債合計	15,701	58.3	13,222	53.5	▲2,478
純資産合計	11,233	41.7	11,498	46.5	265
負債・純資産合計	26,934	100.0	24,721	100.0	▲2,213

製品一括買取
による増加

前期増税前の
大型機器の
駆込み需要の
影響

2015年3月期 業績予想

期初予想に変更なし

2015年3月期

金額(百万円)

百分比(%)

前期比(%)

売上高	51,000	100.0	+2.4
-----	--------	-------	------

営業利益	2,573	5.0	+3.8
------	-------	-----	------

経常利益	2,578	5.1	+3.2
------	-------	-----	------

当期純利益	1,659	3.3	▲9.9
-------	-------	-----	------

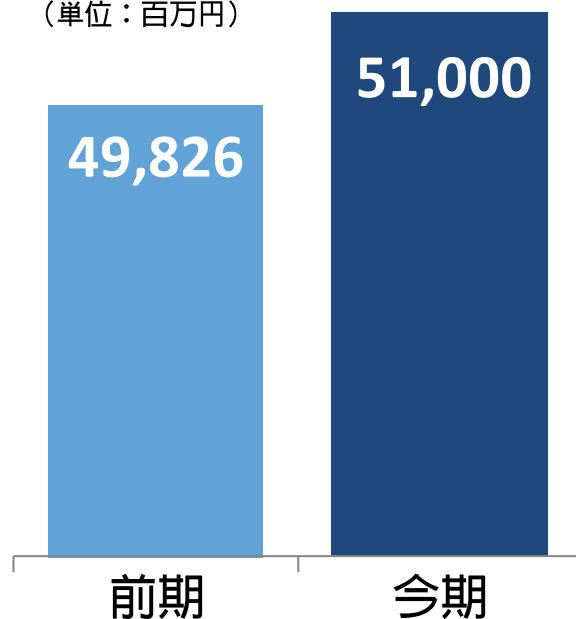
1株当たり純利益(円)	115.59	-	▲9.9
-------------	--------	---	------

1株当たり配当金(円)	35.0	-	+9.4
-------------	------	---	------

売上高 +2.4%

(前期比)

(単位：百万円)



【期初計画達成に向けて】

- 上期開設の広島、熊本拠点の寄与、
下期にも新規拠点を開設
北海道(函館市)、長野県(佐久市)
- 新規顧客の獲得(**PCI**、**CVS**、**CRS**等)
- 大型医療機器、その他案件の獲得

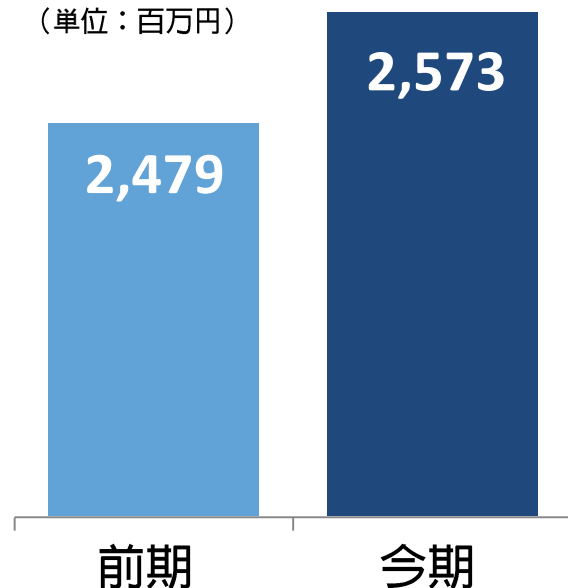
	売上高(百万円)	前期比(%)
虚血性心疾患関連(PCI)	21,390	+1.7
心臓律動管理関連(CRS)	9,750	+13.3
心臓血管外科関連(CVS)	7,040	+6.7
末梢血管疾患関連(PPI)	2,690	+0.0
脳外科関連	1,570	+5.3
糖尿病関連(DMS)	620	+20.3
大型機器関連	4,550	▲ 24.9
その他	3,390	+19.6
合計	51,000	+2.4

※「その他」の基準の見直しに伴い、前期実績値も比較可能に組み替えております。

営業利益 +3.8%

(前期比)

(単位：百万円)



売上総利益率

13.1%

前期比 **+0.3ppt**

- ・一括買取の拡大によるコストダウン
(PTCAバルーンに加え、DES等)
- ・販売数量増によるリベート獲得等

販売管理費率

8.0%

前期比 **+0.1ppt**

業績、経営基盤の強化および
将来の事業展開等を総合的に勘案しながら

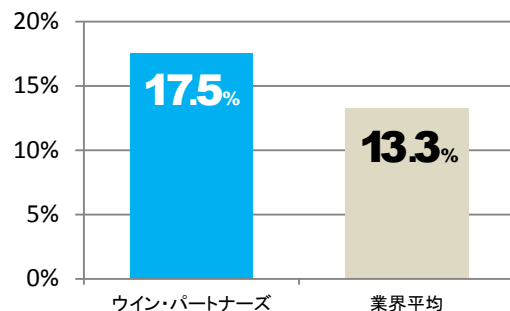
配当性向 **30%以上** を目指します

2015年3月期 配当金予想

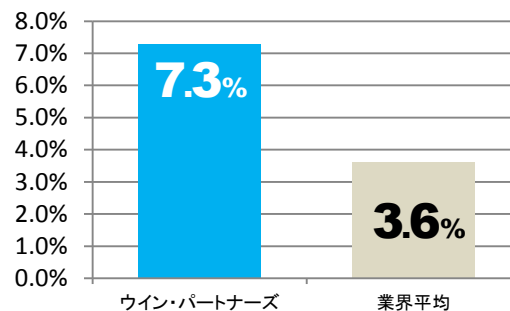
期末 **35** 円

同業他社比較（2013年度）一覧

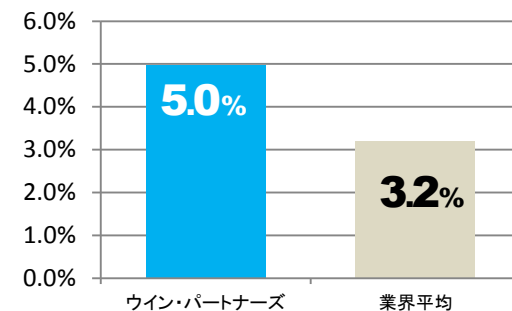
ROE



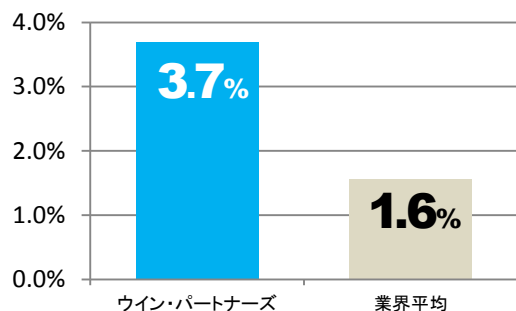
ROA



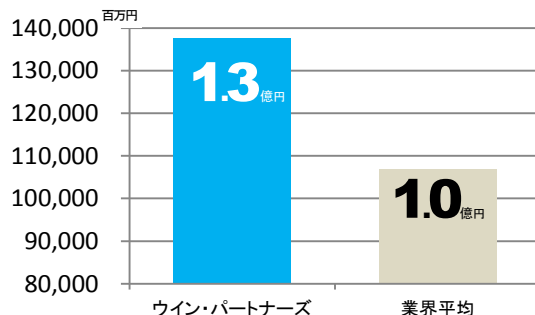
売上高営業利益率



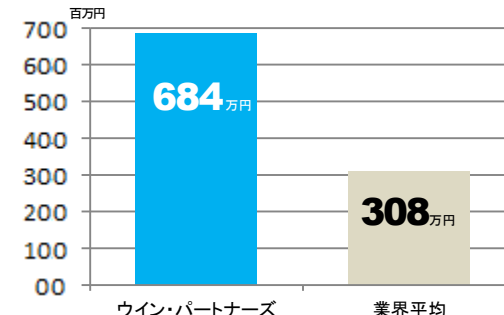
売上高当期純利益率



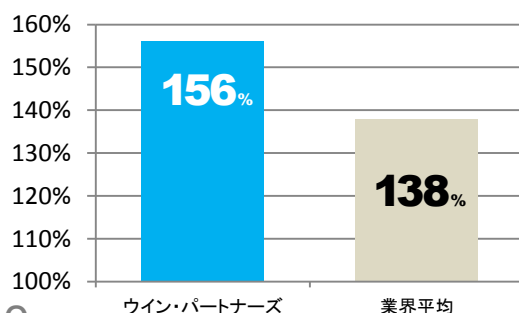
一人当たり売上高



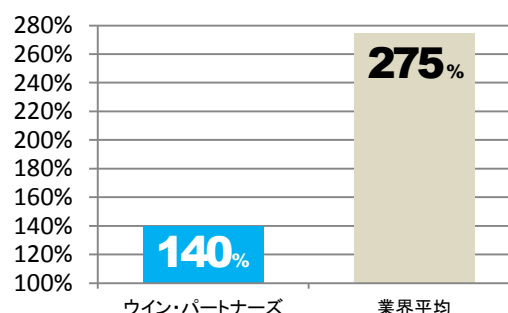
一人当たり営業利益



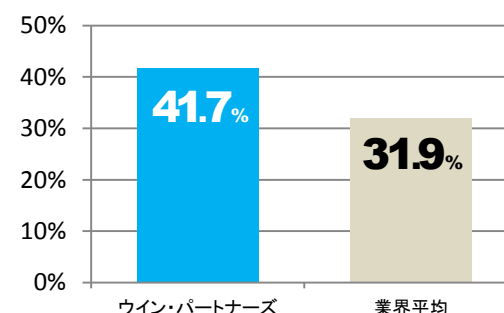
流動比率



負債比率



自己資本率



会社概要

証 券 コ ー ド : **3183**

本 社 : 東京都台東区台東四丁目**24番8号**

資 本 金 : **5億5千万円**

事 業 内 容 : 医療機器販売等を行うグループ企業の経営管理

代表者及び役員構成 : 代表取締役社長 秋沢 英海
他、取締役 **4名**（うち、社外取締役 **1名**）
監査役 **3名**（うち、社外監査役 **2名**）

100% 連結子会社 : (株)ウイン・インターナショナル、テスコ(株)

グループ従業員数 : **393名**（**2014年9月30日**現在）

発行済株式数 : **15,251,655株**（自己株式**897,433株**を含む）



1983年

創業

1973年

首都圏

主要地域

宮城県・福島県

当社の理念に賛同する企業を パートナーとして迎えていきます。



企業理念

すべての人にベター・クオリティ・オブ・ライフを提供し、豊かな社会の実現に貢献します。



企業ビジョン

新しいニーズを創造し、次世代医療関連ビジネスのリーディングカンパニーを目指します。



この資料は投資家の参考に資するため、ウイン・パートナーズ株式会社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
当資料に記載された内容は、**2014年12月8日**現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料に関するお問合せ先:ウイン・パートナーズ株式会社 社長室

TEL: 03-6895-1234 FAX:03-5688-0891

HP:<http://www.win-partners.co.jp>

WIN A BETTER QUALITY OF LIFE
すべての人にベター・クオリティ・オブ・ライフ